

令和2年4月14日

報道機関 各位

新型コロナに負けるな！ 外食産業支援アプリ 「Mottekoh（もってこ〜）」の緊急リリース決定！

新型コロナウイルス感染症の拡大により、全国的に外出自粛の動きが広がっています。この影響は、特に外食産業において大きな打撃となっています。そのため、少しでも来店客減少の影響をカバーするために、新たに食品メニューのテイク・アウトを始める事業者が増えています。しかし、特に中小の事業者は、テイク・アウトメニューを広く消費者にアピールする手段がないため、消費者は、どこのお店でどんなメニューがテイク・アウト可能なのかがわかりにくいという問題がありました。そこで、国立大学法人 長崎大学 情報データ科学部の小林透教授は、“新型コロナに負けるな！”の合言葉の下、スマートフォンの簡単な操作だけで、テイク・アウトメニューを幅広く消費者にアピール可能なアプリ「Mottekoh（もってこ〜）」を開発し、この度その試験運用を開始することにいたしました。

本アプリは、スマートフォンによる簡単な操作で、事業者がテイク・アウトメニューを登録する機能と消費者がその好みから近くのテイク・アウトメニューを検索する機能からなっています（図1）。事業者は、自前のWebサイトを用いなくても、スマートフォン一つでテイク・アウトメニューのアピールが可能となります（図2）。また、消費者は、多くのテイク・アウトメニューの中から、近くにある自分の好みのテイク・アウトメニューを検索することが可能となります（図3）。これにより、本アプリでは、テイク・アウトメニューを提供したい事業者とプロが作ったおいしいものを自宅で食べたい消費者のニーズをマッチングさせることが可能です。

今回、開発したアプリ「Mottekoh（もってこ〜）」の使い勝手や運用性を評価するために、試験運用を開始することとしました。ついては、それに先立ち、以下の期日に、Web会議によるリモートデモンストレーションを実施したいと思います。ITを活用して新型コロナに負けないための“長崎発”の産業支援の事例として、ぜひ、取材のほどお願いいたします。

記

1. 開催日時 令和2年4月17日（金）13:00~14:00
2. 開催方法 Web会議（Webex）によるリモートデモンストレーション
3. 説明内容
 - ・概要説明（説明者：情報データ科学部 小林透教授）
 - ・デモンストレーション（説明者：情報データ科学部 小林透教授）
 - ・質疑応答（上記説明者）

※取材を希望する報道機関におかれましては、4月17日（金）10:00 までに下記取材申し込み先まで、電子メールにてご連絡をお願いします。その後、Web 会議アクセスのための URL を電子メールにて返信いたします。なお、接続には、カメラ、マイクが付属しているパソコンが必要です。また、お手元にスマートフォンのご用意をお願いします。

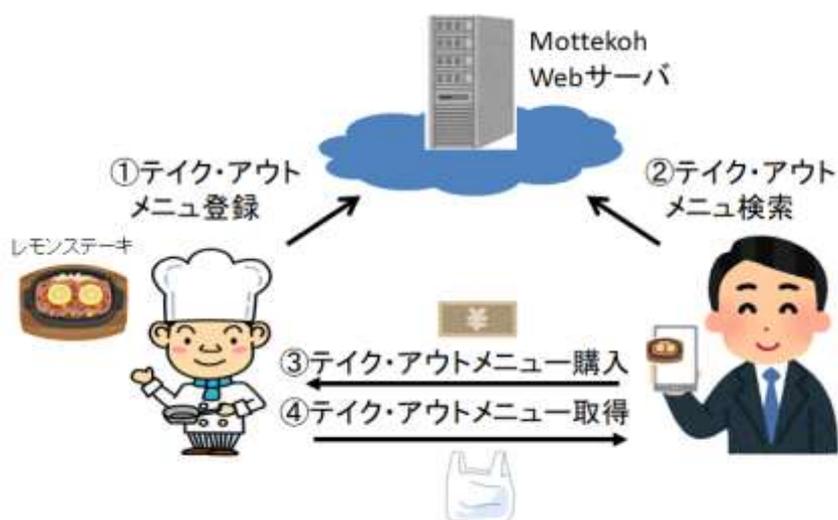


図1 Mottekoh（もってこ〜）概要



図2 メニュー登録イメージ



図3 メニュー検索イメージ

【本リリースに関するお問い合わせ先】

国立大学法人長崎大学 大学院工学研究科情報工学コース

担当：小林 透 教授 TEL：095-819-2577 Email：toru@cis.nagasaki-u.ac.jp